

農地中間管理事業評価委員会を開催しました。

令和3年6月4日（金）に評価委員5名全員の出席により、名古屋市中区錦三丁目JAあいちビル西館2階会議室において評価委員会を行いました。

県庁の農地中間管理事業所管課である農林水産局農政部農業振興課も陪席されました。

＜出席評価委員＞(五十音順：敬称略)

- | | |
|--------------------|------|
| ・京都産業大学経済学部客員教授 | 荒山裕行 |
| ・愛知大学地域政策学部教授 | 岩崎正弥 |
| ・中日新聞事業局局長 | 尾久充弘 |
| ・愛知県農村生活アドバイザー協会理事 | 杉本あき |
| ・愛知県農業経営士協会会長 | 水谷一江 |

評価委員会は、委員の互選により選出された荒山議長のもとで行われました。事務局からは、令和2年度の事業報告、事業成果に関する自己評価について説明し、ご意見と評価をいただきました。また令和3年度の実施計画等についても報告しました。

令和2年度は、集積目標1,500haに対して実績は2,280haと大きく上回ったことに高い評価をいただきました。内容としては、県域関係機関との連携に努めたこと、JAグループとの連携により、農地利用集積円滑化事業との統合一体化に上手く対応していること、農地中間管理機構関連農地整備事業の好事例ができたことなどが評価されました。

また、各委員から今後に向けた意見が活発に出され、各地域で推進している「人・農地プラン」の実質化による合意形成などを今後も進めること、好事例をしっかりと他地域にもPRすること、各地域のリーダーの方々にメリットをしっかりとお伝えして進めること、などの提言をいただきました。

なお、委員会の評価結果は、別添の通りです。



評価委員会の様子